

第1回吹田市ホームページ管理システム更新等業務委託プロポーザル選定委員会 議事要旨

日時	令和3年6月7日(月)16:30~17:30
場所	高層棟4階 特別会議室
出席者	[委員]秘書長(委員長)、企画財政室長、危機管理室参事、情報政策室参事、障がい福祉室参事、市民総務室主幹 [事務局]広報課

1 副委員長の選任

[委員長]

設置要領第3条3項に従い、委員長から指名する。企画財政室長を副委員長に指名するが、異議は無い。

[委員]

異議なし。

[決定事項]

副委員長の選任について承認。

2 業務概要説明

[事務局からの説明]

事務局から業務概要の説明。CMS更新の背景・現状の課題と対応策、業務実施の概要、作業工程等。

[委員からの意見等]

- (1) ・現状は操作性に難解な部分があるので、新システムでは容易になればよい。
・ページ作成者にある程度制限をかけるといった考え方が望ましい。
・作成者側が考えずに作成作業ができるよう、システム側でチェックをかけてもらいたい。また、プロモーション等を目的としたページと、事務的な内容を発信する目的のページ等、様々な性質のページがあると思うので、作成者が迷わないページ作成ができるようなシステムにしてほしい。
- (2) 他サイトを見ると、FAQページから関連するFAQだけでなく関連する業務等のページへのリンクを設けているところがある。FAQからたどり着きたいページに遷移できることが理想かと思うので、ぜひ必須機能として検討していただきたい。
- (3) HPの掲載内容が読み上げソフトで読み上げられない等の意見を市民からいただくことがある。担当職員の異動により、ページを更新する際にアクセシビリティ違反に陥ってしまうこともある。職員の知識習得を徹底できない中、システム側で制限やチェックをかけてもらおうと、平均的に違反したページも減るかと思うので、ぜひシステムでのアクセシビリティ対応を実装してほしい。
- (4) 現行ページのデータ移行の際に、軒並みアクセシビリティ違反として引っかかってしまい、ページ担当課の職員も対応のしようがないという状況に陥らないように、契約時に対応を考慮してほしい。
- (5) 新システムは何年程度利用する予定か。

[回答]

- (1) 現状はシステムの自由度が高く、各ページの体裁、デザインや記載順に統一性がない状況であるが、新システムでは、あるブロックはタイトルのみ入力ができる、といったように、入力箇所の内容を制限するテンプレート等を導入し、サイト全体としての統一性を上げたいと考えている。
- (3)(4) 現行ページの移行にあたっては、事業者側でアクセシビリティ規格に準拠させようとして移行することを想定しているため、その点も審査のポイントになると考えている。
- (5) 最低5年は利用を予定し、その後利用延長か再構築かを見極める必要があると考えている。

3 プロポーザル実施要領(案)について

[事務局からの説明]

事務局から、プロポーザル実施要領(案)について説明。学識経験者の意見聴取結果をふまえた実施要領案、参加資格、提出書類、審査方法、選定方法など。
また、審査要領(案)、審査評価基準(案)について説明。

[委員からの意見等]

- (1) 価格審査についてはガイドラインでは全体の15%程度とあるところ、今回は10%という設定だが問題はないか。
- (2) 実施要領では、一次審査において、評価部会の採点で上位3者が決まるという考え方であるが、この方法で問題ないか。
- (3) (質問(2)を受けて)一次審査の内容を確定させる前に、選定委員会を開催するのか。
- (4) 一次審査の点数については、評価部会の採点を選定委員会で確認・承認し、全員が共通の点数をもってプレゼンテーション審査に進んでいくのか。二次審査においては、一次審査の点数に各委員個人が採点した点数を加えるという考え方か。
- (5) 予算が確保できている構築費用と、まだ予算化できていない5年間の運用・保守費用を加えて価格評価する通常の入札と異なる方法をとっているのはなぜか。

[回答]

- (1) ガイドラインでは「価格競争でははかることのできない品質の高い成果を得る」というプロポーザル方式の観点から逸することのないように15%程度と示されている。ガイドラインの趣旨からも、今回の10%の設定は問題ないと考えている。
- (2) 評価部会が選定委員会の補助執行の立場で採点し、あくまでも一次審査結果(案)として選定委員会に報告する。委員会で報告内容を確認・承認することで一次評価結果という形になる。
- (3)(4) 認識のとおりである。
- (5) 実施計画上の運用・保守費用の年額を参考提示し、その金額を上限に、運用・保守費用を参考見積として提案してもらう予定。
構築費用が安価だが運用・保守費用が極端に高額になるということ为了避免のために、5年間の運用・保守費用も含めた金額をもとに価格評価を実施したいと考えている。

[決定事項]

実施要領(案)を承認。

4 評価部会の設置について

[事務局からの説明]

評価部会設置の趣旨、メンバーの選定、選定委員会と評価部会の役割分担について説明。

[委員からの意見等]

なし

[決定事項]

評価部会の設置及び部会員の指名について承認。

5 その他

[事務局からの説明]

プロポーザル実施スケジュールの説明と、参考資料の説明。

[委員からの意見等]

なし